



しあわせ

第117号
清水地区住民福祉協議会
山北町川西688
0465(77)2404



**はじめまして！
健やかなるご成長を
出生祝い**

季節の変わり目の寒さがいち段落したような、そんな春が訪れる気配を感じられるようになった3月17日(日)、清水地区住民福祉協議会より出生祝いの贈呈をしました。
おめでとございます。
なお、今年度後期(9月以降)は1名の出生がありました。

訪ねたとき、ちようど目が覚めたところで、庭先で近所の方に抱っこされていました。突然現れたおじさんたちに驚いていたようでしたが、動じる様子もなく、「この人たちは誰だろう」というようにじつと顔を見つめていた壱海ちゃん。
誕生日もさることながら、その病院で同じ日に産まれた赤ちゃんと不思議と「いち」に縁がある子なんだそうです。



帰り際、ご近所さんを交えて世間話

いちか
小山 壱海 ちゃん (谷ケ)
11月生まれ 男の子
親 紫苑さん・晴香さん (旧姓：若色)

「ご近所さん」として子供の頃から馴染みのあった子の赤ちゃん、ということもあってか、もう既に馴染んで歓迎されている様子がうかがえました。
一昔前まではよくあった光景なのかもしれないけれど、「やっぱり小さい子が区内にいれば、なんだか気分が明るくなる

よ」「赤ちゃんの顔を見るだけで笑顔になっちゃうね」と、まるで本当の祖父母かのように、周りの人たちが喜んでるのが印象的でした。
帰るときにみなさんと少し話す時間が取れました。4月に行われる白簾神社のお祭りの法被を楽しみに待っているんだとか。

そんな話をしていいる中、通りがかった別の方に「この子がお神輿担ぐつてよ」と言うのと「ええ？ いや赤ちゃんなら乗ったらいんじゃないか」なんて合の手が返ってくるなど、新しく芽吹いた命を中心にして、楽しく話に花が咲いていくのでした。

年末恒例の大掃除

昨年の暮れの12月24日(日)に、各自治会長や各団体の代表者など関係者の方々による恒例の清水ふれあいセンターの大掃除が行われました。

例年のように、屋内では床や畳、窓、エアコンを掃除、2階大会議室のワックス掛けを、外では落葉などの掃き掃除と支所周りのすす払いを、分担して行いました。手際よく進めることができたようで、予定通りに終えることができました。



↑ 調理室も念入りに



→ 外の落ち葉掃き



住民福祉協力金について

昨年度に各自治会長にお知らせしていたのでお聞きのことと思いますが、このところ各種行事を実施できていないこともあり、皆様からの住民福祉協力金のお願いをしております。また次回の行事の開催に際しては支障がないことをあわせてお知らせいたします。

来年度以降、再びいつものようにお茶のみ会ができるようになりましたら、その時はご協力をいただきたいと思えます。

「今年はお茶のみ会をやるの？」と心待ちにしている方もいるようです。みんなと顔を合わせておしゃべりするのを楽しみなのでしょうか。その時はどんなことをやるのか、あるいはこんなことをやりたいな、というようなことを考えながら備えておくのもまた楽しいかも知れませんね。

善意の窓



清水地区住民福祉協議会への寄附がありました(2023年度)。ここに報告し、お礼を申し上げます。

山崎光夫さん

清水地区の福祉活動を通して住民のみなさんのために役立てていきます。



清水地区・町 これからの主な行事予定

4月3日	やまきたこども園入園式
5日	川村小学校 入学式
6日	山北中学校 入学式
8日	ソーラン山北よさこい フェスティバル 2024
8日	岸幼稚園 入園式
29日	大野山開き
5月23日	清水住民福祉定期総会
下旬	山北中学校 体育祭
6月2日	町長杯パークゴルフ大会
9日	酒匂川統一美化 クリーンキャンペーン
中旬	町球技大会
7月7日	第一回 お茶のみ会
8月1日	カヌーマラソン in 丹沢湖 しあわせ118号 発行

編集後記

117号の「しあわせ」をお届けします。今年の春は、遅いのか早いのか。河津桜や春めき桜がわりと順調に咲いたのにソメイヨシノは若干遅め。サザンカが咲きツバキも咲きだしたと思っていたら、未だ咲ききらないツバキもちらほらと。そうこうしているうちに、お彼岸になりツバメがやって来ました。天気によければ山の中からいろんな鳥の春らしいさえずりも聞こえてきます。遅かれ早かれ春は来て、花は咲くのですね。あとは『花に嵐』とならぬを祈るのみ。感想や寄稿は、広報部または清水支所までお寄せください。(た)